

## 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の結果について

### I 調査の概要

#### 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

#### 2 調査の対象

小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年  
中学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

#### 3 調査実施日

平成31年4月18日（木）

#### 4 調査の内容

- (1) 教科に関する調査（小学校：国語・算数、中学校：国語・数学・英語）
  - ・今年度より、従来のA問題（知識）とB問題（活用）という区分を見直した知識・活用を一体的に問う調査問題となった
- (2) 質問紙調査（生活習慣や学習環境等）
  - ・児童生徒に対する調査
  - ・学校に対する調査

#### 5 調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数

- (1) 学校数（義務教育学校、特別支援学校を含む）
  - ・小学校：203校
  - ・中学校：85校
- (2) 児童生徒数（義務教育学校、特別支援学校を含む）
  - ・小学校：9,843人
  - ・中学校：9,284人

## Ⅱ 調査の結果

### 1 教科に関する調査の結果

学 年	項 目	県・国	国 語	算 数 ・ 数 学	英 語	(参考)
小学校 第6学年	問題数		14	14	/	平均正答率 の合計
	平均正答率 (%)	本県	<b>72</b>	<b>72</b>		(石川)144
		全国	63.8	66.6		(秋田)144 (富山)137 (福井)141
中学校 第3学年	問題数		10	16	21	
	平均正答率 (%)	本県	<b>77</b>	<b>65</b>	<b>58</b>	(石川)200
		全国	72.8	59.8	56.0	(秋田)200 (富山)198 (福井)202

※文部科学省は、平成29年度から県の平均正答率を整数値で公表している。

※文部科学省は、中学校英語について、4技能のうち「話すこと」を除く、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計し公表している。

## 2 質問紙調査の結果《抜粋》

### < 児童生徒質問紙 >

#### 【学習に対する関心・意欲・態度】

(1)国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている。  
→ 小6で82.6%、中3で79.9%で全国より高い。(全国:小6 78.1%、中3 77.4%)

(2)算数の授業で、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。  
→ 小6で90.4%で全国より高い。(全国:小6 87.0%) [※中3は設問項目なし]

(3)自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思う。  
→ 中3で87.9%で全国より高い。(全国:中3 80.1%)



授業において、主体的に学習を進めようとする態度が良好

#### 【学習習慣等】

(4)家で、自分で計画を立てて勉強している。  
→ 小6で74.7%、中3で53.9%で全国より高い。(全国:小6 71.5%、中3 50.4%)



家庭において、主体的・計画的に学習しようとする態度が良好

### < 学校質問紙 >

#### 【指導方法に関すること】

(5)習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした。  
→ 小6で34.0%、中3で36.5%で全国より高い。(全国:小6 22.2%、中3 20.8%)

(6)全国学力・学習状況調査の自校の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用した。  
→ 小6で78.3%、中3で67.1%で全国より高い。(全国:小6 42.5%、中3 34.5%)



各学校の学力向上に対する、地道で真摯な取組が  
子どもの高い学力の維持・向上を支えている

## 2 質問紙調査の結果《抜粋》

### < 児童生徒質問紙 >

(参考資料)

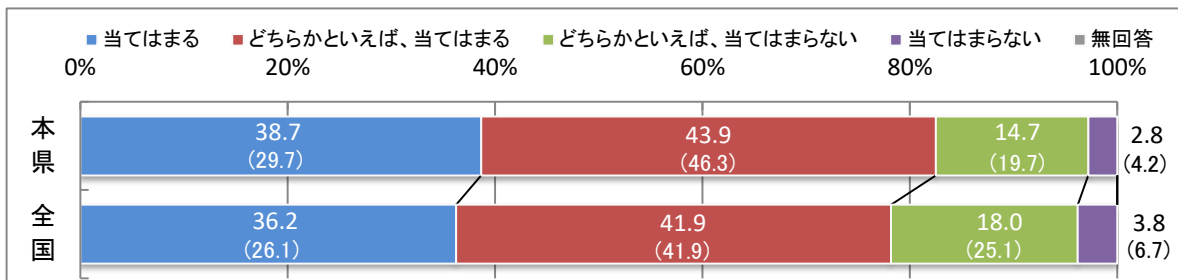
#### 【学習に対する関心・意欲・態度】

#### (1) 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか

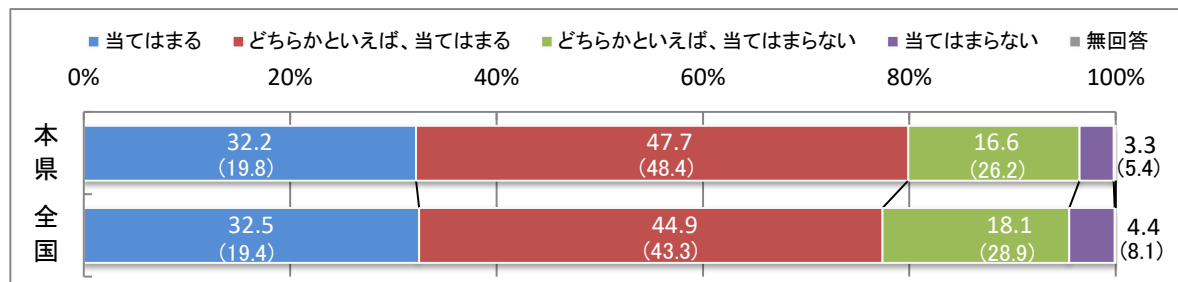
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている児童生徒の割合は、小6は82.6%、中3は79.9%で、ともに全国よりやや高い。

##### 【小6】

※ ( ) 内は、H29の数値



##### 【中3】

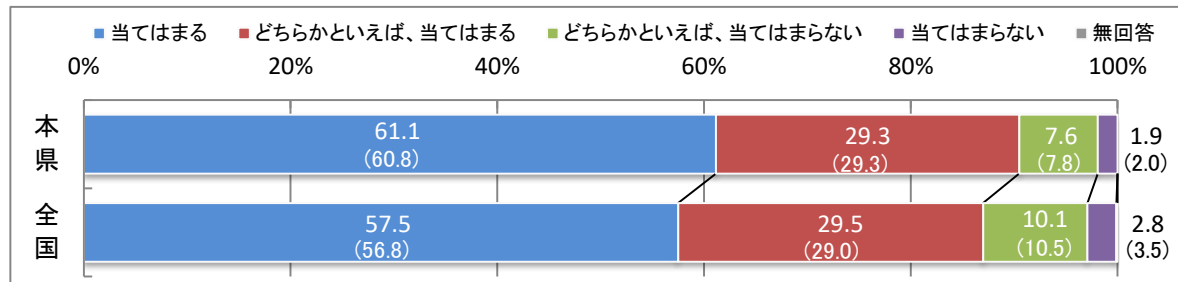


#### (2) 算数の授業で、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

算数の授業で、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている小6の児童の割合は、90.4%で全国よりやや高い。

##### 【小6】

※ ( ) 内は、H30の数値

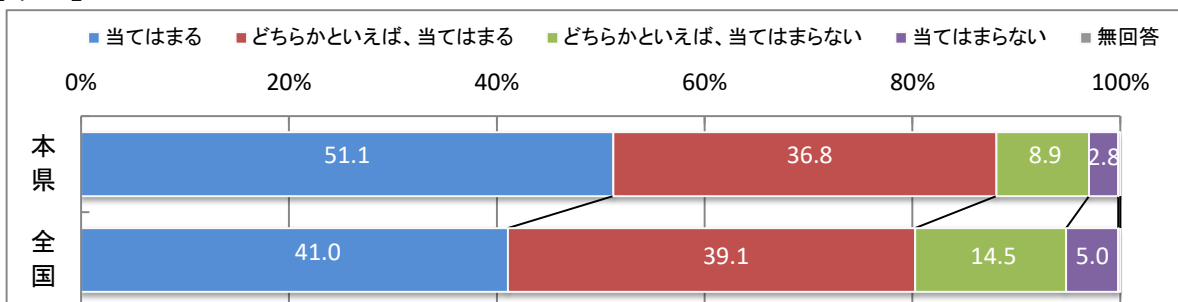


#### (3) 自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか

※H31年度に新たに追加された項目

自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思う中3の生徒の割合は、87.9%で全国より高い。

##### 【中3】



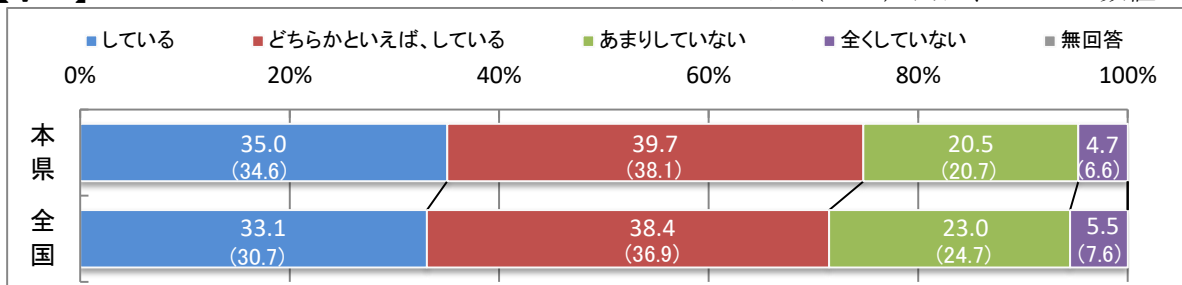
【学習習慣等】

(4) 家で、自分で計画を立てて勉強していますか

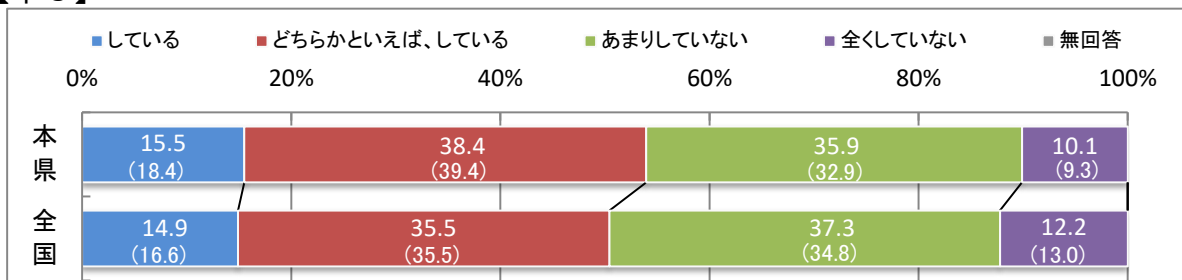
家で、自分で計画を立てて勉強している児童生徒の割合は、小6は74.7%、中3は53.9%で、ともに全国よりやや高い。

【小6】

※ ( ) 内は、H30の数値



【中3】



< 学校質問紙 >

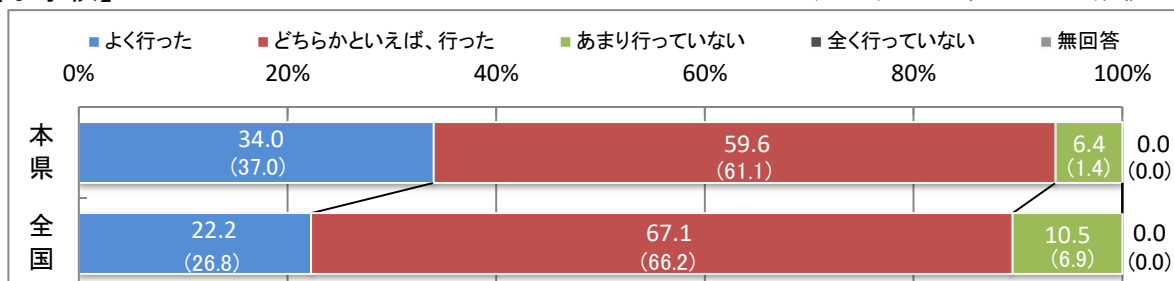
【指導方法に関すること】

(5) 前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を  
しましたか

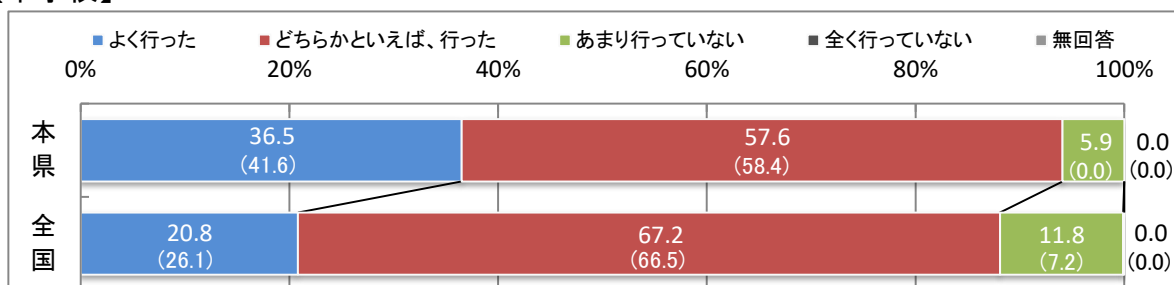
前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした学校の割合は、小学校は93.6%で全国よりやや高く、中学校は94.1%で全国より高い。特に「よく行った」との積極的な回答の割合は、全国より小学校で11.8%、中学校で15.7%高い。

【小学校】

※ ( ) 内は、H30の数値



【中学校】

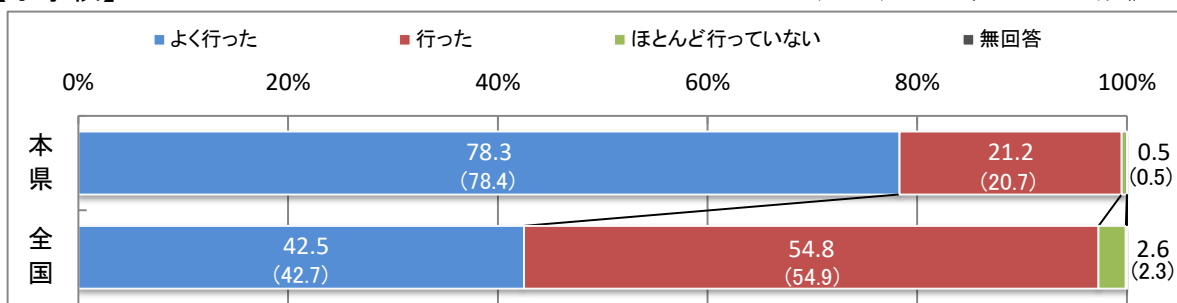


(6) 平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

全国学力・学習状況調査の自校の結果を学校全体で教育活動を改善するために活用している学校の割合は、小学校は99.5%で全国よりやや高く、中学校は96.5%で全国と同程度である。特に「よく行っている」との積極的な回答の割合は、全国より小学校で35.8%、中学校で32.6%高い。

【小学校】

※ ( ) 内は、H30の数値



【中学校】

